



プログラム 6

障がいを “ 知 る ・ 学 ぶ ”

令和3年度 ところに寄り添い合う人づくり講座

共に生きるってどんなこと？
みんなでみんなを考えよう！

実行主体：第3次能美市地域福祉活動計画 ところに寄り添い合う人づくり委員会
社会福祉法人能美市社会福祉協議会

日時：2月23日(火・祝) 10時～11時30分

会場：辰口福祉会館 交流ホール *会場とオンラインのハイブリッド形式

参加者：会場36名、オンライン10名



内容 第3次能美市地域福祉活動計画「ところに寄り添い合う人づくり委員会」では、地域において障がいを理解することで、ところに寄り添い合う意識づくりを進め、「共生社会の実現」に向けて話し合いを進めてきました。

本講座では、①障がい福祉サービス利用者(オンライン参加)と、②発達障がい児を育てる母親から、それぞれの思いをお聴きしました。そして、障がいのあるなしに関係なく、誰もが自分らしく地域で生きていくためには、互いに多様性を認め合う必要があることを学び、私たち一人ひとりができる、ところに寄り添った関わり方について考えました。

今後に向けて

障がいのある方もない方も共に地域で暮らしていくという意識を広めるためには、理解啓発の機会がまだまだ必要です。今回のように、当事者が思いを発信できる機会をさらに拡充したり、障がいのある方と接する(交流)体験を継続することで、まずは障がいを知ること、学ぶことから理解を深め、互いに認め合う心の醸成に繋げて行けるように活動を継続します。そして、誰もが自分らしく生きて行く地域にするために、一人ひとりができることを考え、行動できるように働きかけて行きます。



障がいのある方や家族に思いを発信していただき、参加者一人ひとりがその思いを聴き、知ること、学ぶことの大切さを感じ、自分にできることを考える機会となりました。

参加者感想(一部抜粋)

- 関わりの場が、自然な形で作れるようになれば良いと思いました。自分も含めて、もっともっと学ぶ場があれば良いと思いました。
- 受け入れられること、認めてもらえることが大切なことと、あらためて感じました。
- とても良いお話を聞けました。当事者やその家族の言葉を心に響きます。
- お二人のお話は、子育ての基本を感じさせられ参考になりました。当事者のお話を聞いて良かったです。